

「望ましい環境都市の姿」の検討について

【検討の視点】

- 環境基本計画は、環境基本条例における基本理念※に基づく総合的かつ長期的な施策の大綱です。計画期間である 11 年間、さらにその先まで取組を推進し、創造していく千葉市の環境の姿として、新しい計画が目指す「望ましい環境都市の姿」を設定します。
- あらゆるステークホルダー（市民・事業者・市民団体、将来を担う次世代の子ども達）の考えをできるだけ取り入れたフレーズとします。[アンケート結果より]

（この資料に記載したもの以外の各アンケートの概要は、環境基本計画の資料編（案）をご参照ください。

なお、アンケート結果全体については、市 HP でご覧いただけます。

<https://www.city.chiba.jp/kankyo/kankyohozen/somu/2020kannkyoukihonnkeikakusakutei/anke-totyousa.html>

※【基本理念】千葉市環境基本条例 第 3 条より

- 環境の保全及び創造は、市民が健康で安全かつ快適な生活を営む上で必要となる良好な環境及び人と自然が共生する環境を確保し、これを将来の世代へ継承していくことを目的として行われなければならない。
- 環境の保全及び創造は、環境資源の有限性を認識し、その適正な管理及び利用を図り、環境への負荷の少ない持続的な発展が可能な社会を構築することを目的として、すべての者が公平な役割分担のもとに自主的かつ積極的に行われなければならない。
- 地球環境保全は、人類共通の課題であるとともに市民の健康で文化的な生活を将来にわたって確保する上で極めて重要であることにかんがみ、すべての者が、これを自らの問題としてとらえ、積極的に貢献するようにしなければならない。

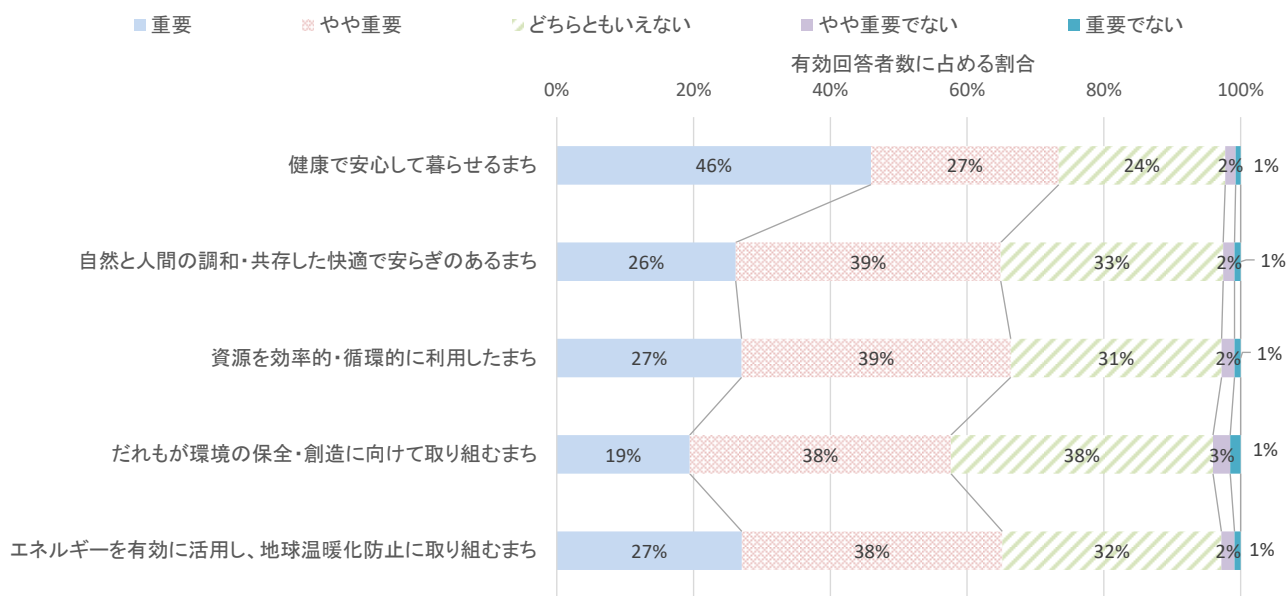
【各ステークホルダーの意見】※アンケート結果より

◆市民

①現行計画の環境像に対する評価

全ての環境像で市民の半数以上が重要・やや重要と回答しており、多くの市民が全ての環境像について重要であることを認識していることが伺えます。

現行計画の環境像の重要度



②キーワード、自由記述

あってほしい未来の姿から抽出した環境像に関連する言葉の中で多かったのは特に自然やみどりに関する内容でした。また、未来を連想させる子どもや、住みやすいや豊かなといった暮らしの質の向上を望むような言葉も多く抽出されました。未来の姿を実現するために必要なこととしては、全ての分野で多くの意見をいただき、全ての分野で様々な取組が望まれていることが伺えます。

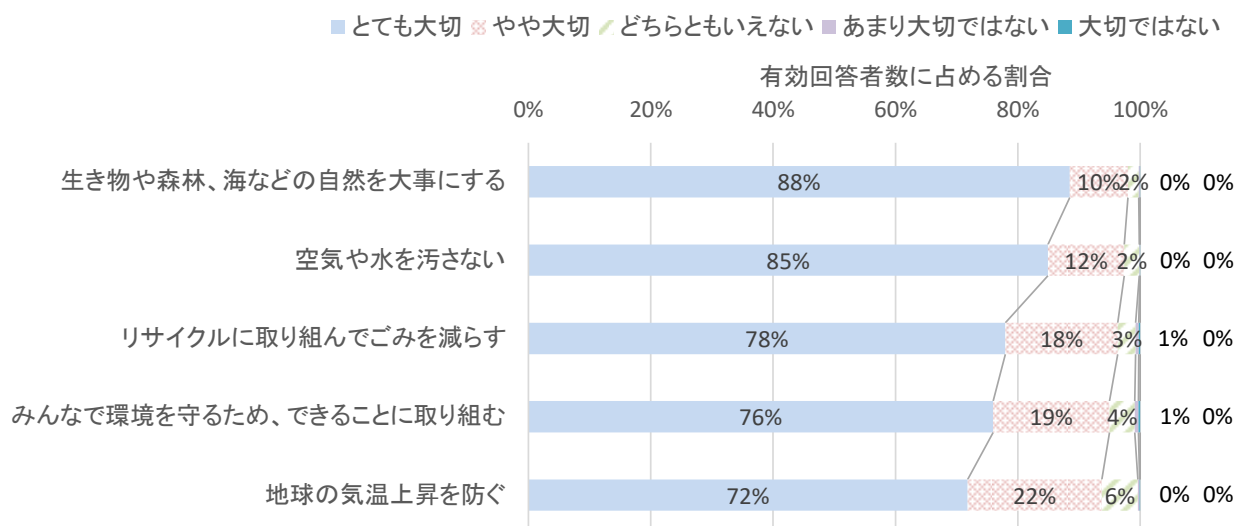
特に意見の多かったキーワード

キーワード	票数
自然、しぜん	442
緑、みどり	183
子供、子ども、こども	101
住みやすい	90
豊かな	87
優しい、やさしい	69
自然豊か	50
高齢者	49
未来	46

◆子ども

①現行計画の環境像に対する評価

環境像の重要度については、全ての環境像で子どもの9割以上が「とても大切」「大切」と回答しており、多くの子どもが全ての環境像について重要であることを認識していることが伺えます。「生き物や森林、海などの自然を大事にする」「空気や水をよごさない」の項目について、「とても大切」「やや大切」であると回答した小学生がより多く、**身近な生き物や水、空気環境を守ることに対し、より意識が高い**事が伺えます。



※「とても大切」「大切」が高い割合順に掲載

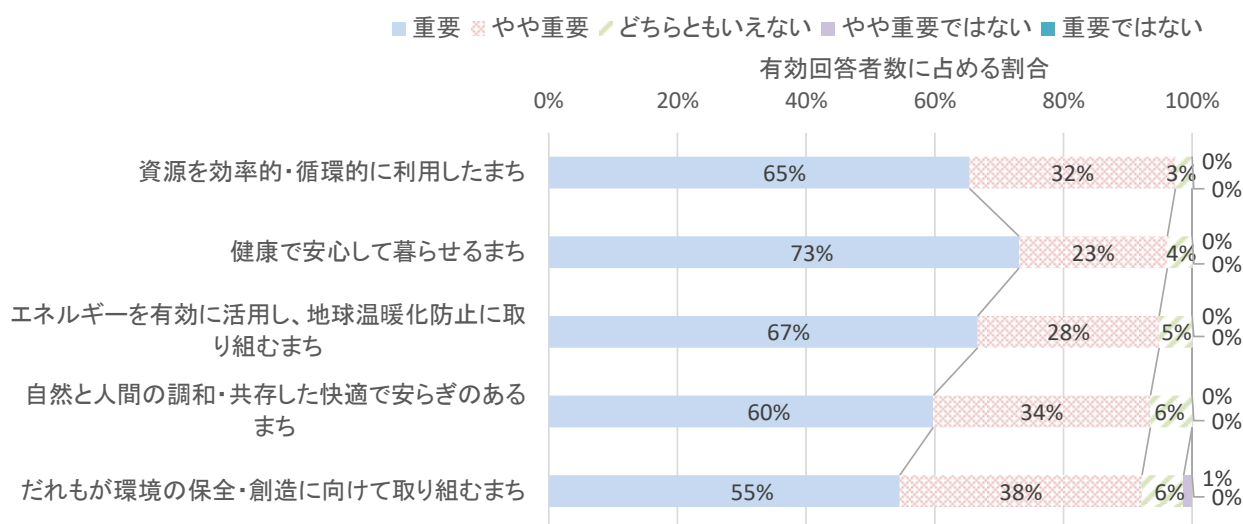
②キーワード、自由記述

あってほしい未来の姿から抽出した環境像に関連する言葉の中で多かったのは特に**緑や自然の豊かさに関する内容**でしたが、地球温暖化、リサイクル、空気や海のきれいさなど、幅広い分野で様々な意見が寄せられました。また、**皆・みんな、協力**といった言葉についても多く抽出され、住民1人1人の取り組みや市と市民が協力した取組についての要望が高いことが伺えます。未来の姿を実現するために必要なこととしては、全ての分野で多くの意見をいただき、全ての分野で様々な取組が望まれていることが伺えます。

◆事業者

①現行計画の環境像に対する評価

環境像については、「資源を効率的・循環的に利用したまち」、「健康で安心して暮らせるまち」、「エネルギーを有効に活用し、地球温暖化防止に取り組むまち」、「自然と人間の調和・共存した快適で安らぎあるまち」、「だれもが環境の保全・創造に向けて取り組むまち」の順に重要度が高くなりました。また、半数以上が重要・やや重要と回答しており、多くの事業者が全ての環境像について重要であることを認識していることが伺えます。



※「重要」「やや重要」の割合が高い順に掲載

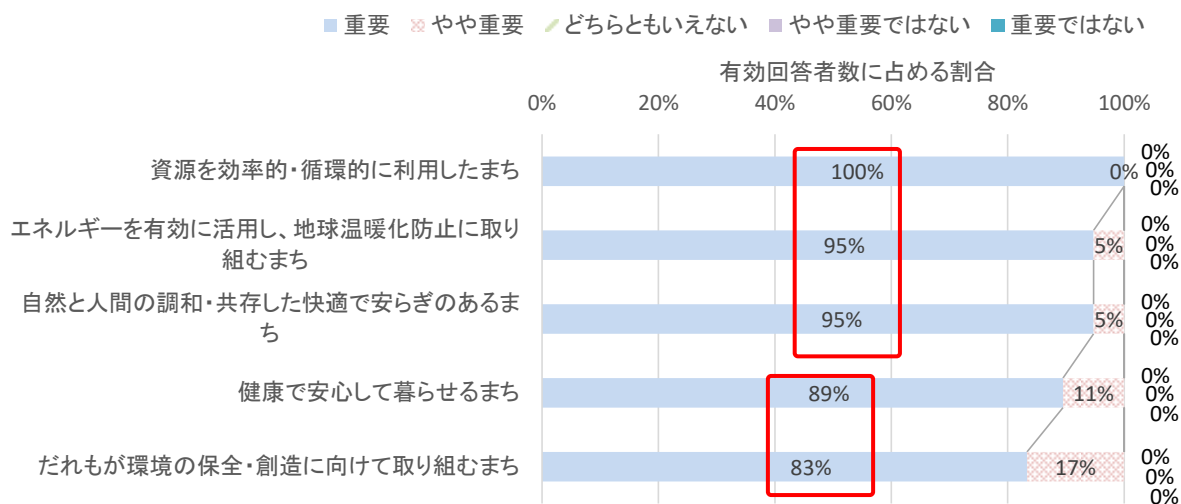
②自由記述

あってほしい未来の姿から抽出した環境像に関連する言葉の中で多かったのは特に緑や自然の豊かさに関する内容でした。また、未来を連想させる子どもや、豊かなや住みやすいなど暮らしの質の向上を望むような言葉も多く抽出され、市民アンケートと同様の傾向となりました。望ましい環境都市の姿として、全ての分野で多くの意見をいただき、全ての分野で様々な取組が望まれていることが伺えます。

◆市民団体

①現行計画の環境像に対する評価

環境像については、「資源を効率的・循環的に利用したまち」、「エネルギーを有効に活用し、地球温暖化防止に取り組むまち」、「自然と人間の調和・共存した快適で安らぎあるまち」、「健康で安心して暮らせるまち」、「だれもが環境の保全・創造に向けて取り組むまち」の順に重要度が高くなりました。また、8割以上が重要・やや重要と回答しており、多くの市民団体が全ての環境像について重要であることを認識していることが伺えます。



※重要の割合が高い順に掲載

②キーワード、自由記述

あってほしい未来の姿から抽出した環境像に関連する言葉の中で多かったのは特に緑や自然の豊かさに関する内容でした。また、未来を連想させる子どもや、豊かなや住みやすいなど暮らしの質の向上を望むような言葉も多く抽出され、市民アンケートや事業所アンケートと同様の傾向となりました。望ましい環境都市の姿として、全ての分野で多くの意見をいただき、全ての分野で様々な取組が望まれていることが伺えます。

【望ましい環境都市の姿】

以上を踏まえ、4案を検討しました。（詳しくは、別紙1の一覧表をご覧ください。）

- ◆案1 自然ゆたかで住みやすいまちを未来の子ども達へ
- ◆案2 豊かな環境をみんなで子どもたちにつなぐ
- ◆案3 自然や資源を大切に守り活用する持続可能なまち ちばし
- ◆案4 共に築き、未来の子ども達へ
～自然豊かでみんなにやさしい住みやすいまち ちばし～
- ◆案5 ○○○○○○○○○○○○

【追加案について】

「望ましい環境都市の姿」は、前掲の4つの事務局案の中から1つを選んで決める必要があるものではなく、環境審議会委員の皆様からも、本計画にふさわしいご提案があれば是非承りたいと考えております。事務局内においても、以下のような案もありました。

◆追加案1 ゆたかな自然ときれいなまち

～みんなで紡ぐ持続可能なちばの未来～

◆追加案2 100年後も自然ゆたかで住みやすいきれいな都市

～みんなで創るこれからのちば～

【参考：次期千葉市基本計画における「みんなでめざす未来の千葉市」について】

本市では現在、令和5年4月から令和15年3月までの10年間を計画期間とする新たな「千葉市基本計画」の策定も進めております。同計画は、環境基本計画の上位計画にあたる千葉市の総合計画です。その中で、「みんなでめざす未来の千葉市」として下にお示しするキャッチフレーズを用いております。

これは同計画の素案段階のものであり、今後、変更される可能性もありますが、同計画が本市の最上位の計画であることを踏まえて、環境基本計画で用いるフレーズの[抽象←→具体]のバランスを考えるなど、相互の関係性への配慮を要します。

みんなが輝く 都市と自然が織りなす・ちばし